

「精神科臨床における生成 AI 診断支援のための有効な情報収集法の研究」 に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの臨床情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2025 年 4 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の期間に、埼玉医科大学病院神経精神科・心療内科またはトップヒルズクリニックを再診または初診で受診し、診察を受けた患者さんを対象としています。

2. 研究の目的

本研究では、精神科診療時に記録された診療情報を用いて、生成 AI が診断や治療提案を行う際に、どのような情報が有用であるかを解析します。患者さんの診療や治療内容が研究のために変更されることは一切ありません。取得するデータは、個人が特定できない情報として加工したうえで解析を行います。本研究は、精神科診療の質向上および AI を活用した診断支援の開発に寄与することを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2031 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2026 年 1 月 26 日から 2029 年 3 月 31 日（臨床データの解析開始前）までの期間は研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。それ以降でも解析が完了していない内容や項目については研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

カルテの記載内容（検査データ、診療記録等）

この研究で得られた患者さんの情報は、研究代表者である稲田俊也が、個人が特定できないように加工した上で解析に利用します。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 臨床情報の取得方法

電子カルテ内にあるカルテ記載の診療情報、質問票や検査データ等を用います。

3. 臨床情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 神経・精神科、心療内科 稲田俊也
- ・トップヒルズクリニック 精神科 稲田俊也

4. 臨床情報の管理責任者

- ・埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望
- ・トップヒルズクリニック 精神科 院長 稲田俊也

5. 臨床情報の提供方法等について

埼玉医科大学病院及びトップヒルズクリニック間のデータのやりとりは個人が識別できない状態にした上で、研究代表者が責任を持って行います。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 神経・精神科，心療内科 稲田俊也（客員教授）

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

TEL：049-276-1214 メールアドレス：tinada@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：精神科臨床における生成 AI 診断支援のための有効な情報収集法の研究

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学病院 神経・精神科，心療内科 稲田俊也（客員教授）